

「企業版ふるさと納税」で
美唄(びばい)市の『新たな挑戦』
を応援してください。

企業の皆様への具体的なご提案

北海道美唄市

びばい 美唄市

札幌市と旭川市の間に位置し、市内を南北に国道12号、道央自動車道、JR函館本線が縦貫する交通の要衝です。

国道12号の西側地域には豊かな田園地帯が広がり北海道屈指の米どころとなっています。

マスコット
キャラクター
マガンの
「マミー
ちゃん」



自動車・JRでのアクセス

札幌から 国道12号経由（約60km）・・・約90分
道央自動車道経由（約53km）・・・約40分
JR利用（特急）・・・35分

旭川から 国道12号経由（約75km）・・・約100分
道央自動車道経由（約72km）・・・約50分
JR利用（特急）・・・50分

新千歳空港から 国道337号 - 道道三笠栗山 - 国道12号経由
（約80km）・・・約90分
道央自動車道経由（約99km）・・・約70分
JR利用（特急）・・・77分

マスコットキャラクター
「ヤキトリ男」



びばい は 自然豊かな「いやしの空間」



ラムサール条約登録湿地
「宮島沼」

春と秋、マガンやコハクチョウといった渡り鳥がたくさん集まることから、ラムサール条約に登録された、とても貴重な場所です。最大7万羽を超えるマガンが、早朝、一斉に飛び立つ様子や、夕方、四方八方から隊列を組んで沼に戻ってくる様子は、言葉や映像では表しきれない光景です。（4月中旬～5月初旬と9月下旬～10月中旬頃飛来 ※年により異なります。）



「安田侃彫刻美術館
アルテピアッツァ美唄」

『アルテピアッツァ』とは、イタリア語で『芸術広場』という意味で、閉山となった炭鉱地区にある旧栄小学校を改築し、世界的彫刻家・安田侃氏の作品を常設展示している、美唄の自然、歴史、そして人々の思いが調和する芸術空間です。また、敷地内には、ストゥディオ・アルテ（体験工房）も設置され定期的に彫刻体験「ここを彫る授業」も開催しています。



青の洞窟温泉
「ピパの湯 ゆ〜りん館」

ゆったりくつろげる温泉、おいしい食事に充実の宿泊施設、満足な一日を過ごせます。見晴らしの良い高台に位置する公共の宿で最大の魅力であるイタリア・カプリ島の「青の洞窟」をイメージした露天風呂は夜になると青くライトアップされ、美しい夜景とともに幻想的です。周辺には、桜とつつじの名所の東明公園やパークゴルフ場などもあります。

びばい は 独創的・新鮮な「食のまち」



「美唄焼き鳥」

昭和20年代半ばから今もなお美唄市民に愛され続けているソウルフードです。レバー、ハツ、砂肝、皮など鶏の様々な部位を1本の串で楽しめます。間にタマネギを挟んでいるのも特徴です。市内では2006年に「びばい焼き鳥組合」が誕生し、「全国やきとり連絡協議会」へも加盟するなど、市内外で高い人気となっています。



「とりめし」

美唄市中村地区で百年以上受け継がれてきた伝統の郷土料理です。大正時代、遠方からのお客様をもてなすために、中村の人々は当時貴重な収入源だった鶏をさばき、収穫がようやく軌道に乗り始めた米と一緒に炊き込みました。これが中村の「とりめし」の始まりと言われています。地元の米に合わせる鶏は精肉だけでなくモツや皮も使用しており、うま味が口いっぱいに広がります。



「米」



「グリーンアスパラ」



「ハスカップ」

美唄産ハスカップを使用した
「ハスカップゼリー」



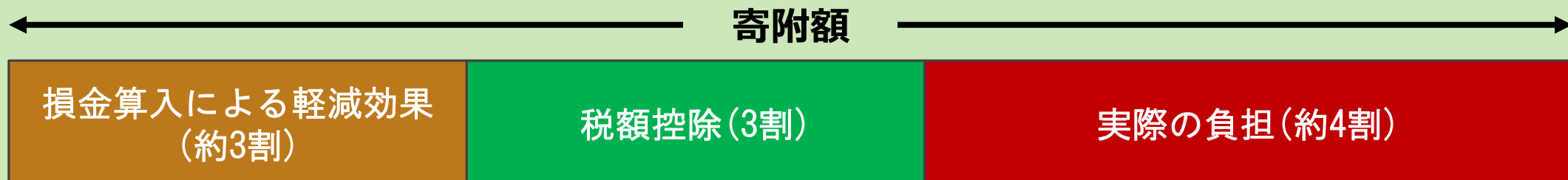
美唄は、北海道屈指の米どころで、全国米・食味分析鑑定コンクールで北海道産米として初めて金賞に輝いた「おぼろぎ」も生産しています。また、畑作も盛んで、特に、独自の栽培方法により春から秋まで収穫可能なグリーンアスパラ、ミネラルを豊富に含む果実として人気上昇中のハスカップの生産が有名です。

「企業版ふるさと納税」で 美唄市を応援してください

美唄市では、地方創生の取組をさらに加速させていくために、寄附により「地方創生に向けたプロジェクト」を応援していただける民間企業の皆様を募集しています。ご関心のある民間企業の皆様は、ぜひご連絡ください。

- 美唄市が実施する「地方創生に向けたプロジェクト」に対して寄附をいただいた民間企業の皆様に、新たに税額控除の措置がなされます。
- 寄附額の約6割に相当する軽減効果があります。
- 寄附額の下限は10万円と、利用しやすい制度となっています。

《国の税制措置のイメージ》



現行「約3割」の軽減に対し、制度利用により「約6割」となり、実際の負担額は寄附額の「約4割」になります!!

寄附をする民間企業の「メリット」

- 「**社会貢献活動**」に寄与することができます!!

地方公共団体が取り組む公共性の高い事業に寄附することで、環境への配慮、地域社会への貢献など、「社会貢献活動」に寄与することができます。

- 「**企業のイメージアップ**」につながります!!

地方における雇用の創出、人材育成など、地方創生に取り組む地方公共団体のプロジェクトを支援することで、「企業のイメージアップ」につながります。

- 「**地方創生**」に貢献することができます!!

企業発祥の地やゆかりの地、創業者の出身地、関連会社等の拠点地、生産活動の拠点地など、企業活動に応じた寄附先と支援したいプロジェクトを選択することができ、地方公共団体が取り組む「地方創生」に貢献することができます。

美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略

総合戦略における「4つの基本目標」

- 【基本目標1】 地方における安定した雇用を創出する
- 【基本目標2】 地方への新しいひとの流れをつくる
- 【基本目標3】 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 【基本目標4】 高齢者や子どもたちが安心して暮らせるコンパクトなまちをつくる

美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略

【基本目標1】
地方における安定した
雇用を創出する



●地域資源のブランド化
と雇用の創出

●農業経営の安定化と
担い手の確保の推進

●農業の6次産業化の推進

●商工業の活性化



美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略

【基本目標2】
地域資源を使って
新しいひとの流れを
つくる



- 国内外プロモーションの実施
- 道道美唄富良野線沿線の利活用
- 移住・定住の促進等



美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略

【基本目標3】

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる



●結婚から子育てまでの切れ目のない支援

●市民や地域が一体となった健康づくり

●学力向上に向けた取組の推進



美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略

【基本目標4】

高齢者や子どもたちが
安心して暮らせるコン
パクトなまちをつくる



●安全・安心して暮らせるコ
ンパクトなまちづくりの推進

●拠点と拠点を結ぶ交通
ネットワークの形成

■コンパクトシティとは？

まちの中心部に公共施設、商業施設、住宅、医療機関など様々な都市機能を集約させたまちの形態をいいます。

■コンパクトシティにおいて集約する施設や機能（参考例）

公営住宅、多世代交流拠点施設、緊急時災害拠点施設、教育機関、医療機関、公共施設、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、金融機関、国道、J R 駅など

「びばい」のまちに「にぎわい創出」のきざし 「3つのキーワード」まさに「今がチャンス!!」

- **「道道美唄富良野線」**が開通します!!

市民が待ち望んでいた「道道美唄富良野線」が平成32年に開通する予定であり、道内観光地として著名な富良野市や美瑛町へのアクセスが大幅に改善されます。

- **「炭鉱遺産」**が注目されています!!

北海道の開拓と日本の経済発展に大きな役割を果たしてきた空知に残る有形・無形の「炭鉱遺産」は、九州・三池炭鉱関連資産の世界文化遺産登録を契機に、未来を占う貴重な素材として注目を浴びており、日本遺産への登録を目指しています。

- **「サイクルツーリスト」**が増加しています!!

国内の旅行市場が縮小傾向にある中、自転車王国「台湾」からのサイクルツアーを中心とした観光客が急速に増加しています。

こうしたことなどを背景として……

地方創生に向けた「4つのプロジェクト」に対する寄附を募集します

- 道道美唄富良野線沿線を活用した広域観光ルートづくり
- ラムサール条約登録湿地「宮島沼」の保全活用促進
- 介護職員（看護助手）のためのスキルアップ研修実施
- 保健・医療・介護・福祉の連携及び住民交流の拠点施設整備

以上のプロジェクトについて重点的に募集します。

①道道美唄富良野線沿線を活用した 広域観光ルートづくり

平成32年に予定されている道道美唄富良野線の開通により、美唄市は札幌市をはじめとする北海道中央部と富良野市や美瑛町など人気の観光地が多い北海道北部との懸け橋になります。このことから、本市が今後発展していくには、道道沿線に集積している炭鉱遺産・運動施設や地域の美しい景観などの観光資源を改修・再生させることで、地域と地域を結ぶ魅力のある広域観光ルートの形成を目指します。



《整備の概要》

- ・美唄国設スキー場「我路レストハウス」と「三菱美唄記念館」の合築
- ・炭鉱メモリアル森林公園の「旧三菱美唄炭鉱竖坑巻揚槽」の補修
- ・「ふるさとの見える丘展望台」の補修
- ・「我路ファミリー公園」の遊具やベンチなどの更新

平成32年道道富良野美唄線開通予定
(旭川・美瑛・富良野と道央圏の結節点)

美唄→札幌 JR特急35分、車約40分(高速道路)

美唄→富良野77分

道道美倶富良野線沿線の観光資源

M 宮島沼誘導看板

== 主要道路

□ コンビニ

G スタンド

⊗ 警察



美唄国設スキー場「我路レストハウス」と 「三菱美唄記念館」



炭鉱メモリアル森林公園



ふるさとの見える丘展望台



我路ファミリー公園



②ラムサール条約登録湿地「宮島沼」の 保全活用促進

宮島沼は、ラムサール条約に登録された重要湿地であり、7万羽以上のマガンが飛翔する光景は、多くの観光客を感動させています。水質悪化や沼の縮小などの課題に取り組むことにより貴重な自然を次世代に引継ぐとともに、観光客の受入態勢を整備することで、交流人口の増加を図ります。



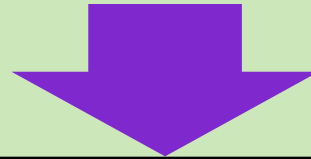
「整備の概要」

- ・案内看板及び案内サインの設置
- ・散策路の整備
- ・立入禁止の看板設置
- ・再生湿地の整備
- ・観察施設の整備



③介護職員(看護助手)のための スキルアップ研修実施

慢性的な看護師不足が続くなか、社会保障制度改革では、**介護、施設から在宅へ**の方向が示されており、市内の介護施設等で従事する介護職員（看護助手）が研修を重ね、**一定の医療ニーズを持つ施設入所者や在宅療養者への適切な対応**ができるよう求められています。



市立病院の看護師等が講師となって、市内の介護施設等で従事する介護職員（看護助手）に向けた**スキルアップ研修**を行い、施設入所者や在宅療養者への適切な対応ができるようにします。

- 【研修内容】・嚥下、摂食障害の基礎知識
・口腔内のケア
・たんの吸引や経管栄養の基礎知識など
(月2回程度テーマを決めて開催)



④保健・医療・介護・福祉の連携及び 住民交流の拠点施設整備

少子高齢化の進行により、ひとり暮らしの高齢者や高齢者だけの世帯、さらに認知症高齢者の増加が予測されます。また、地方における医師不足や看護師の確保など、医療を提供する体制を維持することが難しい状況となっています。

こうした状況を踏まえ、市民が地域で安心して暮らすことができるように、持続可能な医療提供体制や、保健・医療・福祉の連携による地域包括ケアシステムを構築します。

「整備の概要」

◆市立美唄病院の建替え

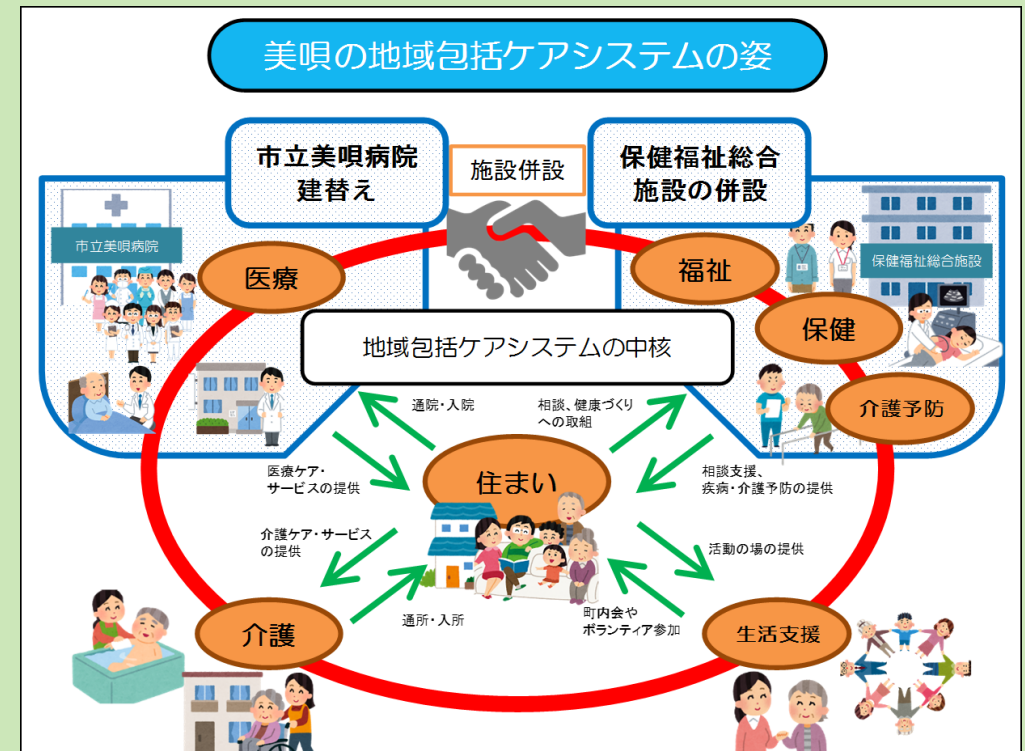
(主な機能)

- ・入院機能（現行 98 床）～新たに回復期病床を設置し、一定程度の病床削減
- ・外来機能（現行 7 科）～現行を維持
- ・救急医療、人工透析診療、予防医療等

◆保健福祉総合施設の併設

(主な機能)

- ・点在する保健センター、地域包括支援センター等の機能を集約し、地域包括ケアシステムの中核機能を担う
- ・交流ひろば機能
- ・福祉避難所、病児・病後児保育機能等



皆様からのご連絡をお待ちしています。

《お問い合わせ》

北海道 美唄市 総務部 総合戦略室
総合政策課 総合政策係

住所 〒072-8660

北海道美唄市西3条南1丁目1番1号

TEL 0126-62-3137（担当へ直通）

FAX 0126-62-1088

メール kikaku@city.bibai.lg.jp

公式HP <http://www.city.bibai.Hokkaido.jp>

皆様のご意向に沿った事業のご紹介・ご検討も行っておりますので、具体的な寄附対象がお決まりでない場合もご相談ください。

